



2020年
8月4日
No.A20-04

中東調査会は個人及び法人会員の賛助会費により運営されている非営利の公益財団法人です

中東調査会月間活動誌 (2020年7月)

1. 中東調査会主催の行事

(1) トップ・ミーティング

・7月9日(金)、興梠 一郎 神田外語大学教授「いま中国で何が起きているのか?—習近平体制の現状と課題—」(於:オークラ東京)



<要旨>

講師より、習近平「一強」体制、香港「一国二制度」の危機、米中対立、新型コロナウイルスのパンデミックが中国に与えた影響について解説した。また、質疑応答では中国経済の減速や一帯一路政策の実態等についての質問があった。

(2) 中東情勢オンライン講演会

・7月31日(金)、鈴木 啓之 東京大学特任准教授「COVID-19 と西岸併合に揺れるイスラエルとパレスチナ」(Zoom形式)

<要旨>

冒頭、講師より、イスラエルとパレスチナにおけるCOVID-19感染拡大抑制に向けた対応について詳しい説明があった。また、イスラエルによる西岸併合の方針を受けて、防疫対策上の

調整停止、及び、第2波の到来の現状について解説があり、最後に今後の見通しについて述べられた。質疑では、イスラエル内政動向、COVID-19のパレスチナ財政への影響、及び、周辺国との関係等について質問が出た。



2. 中東調査会の活動

(1) 中東トピックスの発行【会員限定】

- ・2020年7月号(2020年8月4日付)
- 1. トルコ:アヤソフィアをモスクに変更
- 2. イスラエル:西岸併合の延期
- 3. イラク:イラン・サウジとの東西外交
- 4. イラン:連続して不審な爆発事件が発生
- 5. モロッコ:新型コロナウイルス感染症の感染拡大と経済再建策
- 6. GCC:相次いだ王族の入院

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/topics/)

(2) 中東分析レポートの発行【会員限定】

- ・No.5「COVID-19 感染拡大とサウジ・ビジョ

ン2030」(7月8日)

- No.6「イランの地域における対外政策：継続する「革命の輸出」」(7月10日)
- No.7「コロナ禍に直面するメッカ大巡礼(ハッジ)」(7月15日)

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/report/)

(3) イスラーム過激派モニターの発行【会員限定】

- No.5「アフリカのイスラーム過激派の動向：サヘル地域とモザンビークを中心に」(7月13日)
- No.6「イドリブ県のイスラーム過激派諸派と外国勢力——トルキスタン・イスラーム党について——」(7月13日)

※内容はホームページをご参照ください。

(https://www.meij.or.jp/trend_analysis/monitor/)

(4) 中東かわら版の発行

No.40「トルコ・カタール：エルドアン大統領のタミーム首長訪問」(研究員 金子真夕・高尾賢一郎、7月3日)

No.41「イラン：ナタンズ核関連施設での「事故」の発生とその余波」(研究員 青木健太、7月6日)

No.42「イラン：新型コロナウイルス対策事情(規制再強化の動き)」(研究員 青木健太、7月7日)

No.43「UAE：内閣改造・省庁再編」(研究員 高尾賢一郎、7月8日)

No.44「サウジアラビア：ジャナドリヤ祭の延期」(研究員 高尾賢一郎、7月15日)

No.45「チュニジア：ファフファーフ首相が辞任」(研究員 高橋雅英、7月17日)

No.46「アフガニスタン：ドーハ合意後の治安・軍事情勢」(研究員 青木健太、7月21日)

No.47「エジプト：議会在リビアへの軍事介入を

承認」(上席研究員 金谷美紗、7月21日)

No.48「イラン：ハーメネイー最高指導者がイラクのカージミー首相と会談」(研究員 青木健太、7月22日)

No.49「シリア：人民議会選挙の結果」(上席研究員 金谷美紗、7月22日)

No.50「サウジアラビア：ハッジと犠牲祭への対応」(研究員 高尾賢一郎、7月28日)

No.51「チュニジア：マシーシー内相が新首相に」(研究員 高橋雅英、7月28日)

No.52「アフガニスタン：ターリバーンが犠牲祭期間中の一時停戦を発表」(研究員 青木健太、7月29日)

No.53「イエメン：南部移行評議会(STC)が自治宣言の撤回」(研究員 高尾賢一郎、7月30日)

No.54「チュニジア：ガンヌーシー国会議長への不信任案が否決」(研究員 高橋雅英、7月31日)

(<https://www.meij.or.jp/kawara/>)

(5) その他の活動(外部講演会)

- 東京外国語大学が開講する単位認定科目「国際社会をひもとくA/国際社会と地域1」へ当会研究員が出講した。

① 「中東における政教分離：トルコはなぜ世俗国家となったのか？」(研究員 金子真夕、7月1日)

② 「トルコにおけるイスラーム復興の過去と現在」(研究員 金子真夕、7月8日)

③ 「総括」(協力研究員 高岡豊、7月15日)

3. その他

(1) 要人往来

- 1日、茂木外相はサウジアラビアのファイサル外相と電話会談した。
- 13日、鈴木外務副大臣はトルコのオナル外務

副大臣とテレビ会談した。

- 14日、茂木外相はイスラエルのアシュケナジ
ー外相と電話会談した。
- 27日、茂木外相はUAEのアブドッラー外務・
国際協力大臣と電話会談した。

(2) 外務省人事

- 7月2日(木) 発令
イラン公使 松尾裕敬
- 7月21日(火) 発令
外務審議官(経済) 鈴木浩
南部アジア部長 小林賢一
- 7月28日(火) 発令
欧州連合代表部大使 正木靖

*会員の皆様は、どなたでも会員限定ページをご覧になれます。

*ログインに必要なIDとパスワードは、御社の当会担当窓口にお問い合わせください。